

『平成 26 年度立正大学環境気象学分野 卒業論文・修士論文発表会』

日時：平成 27 年 2 月 6 日（金）9：00～17：50

場所：アカデミックキューブ 203 教室

発表時間：（4 年生）発表 15 分＋質疑応答 7 分

（M1）発表 10 分＋質疑応答 5 分

（M2）発表 10 分＋質疑応答 5 分

（D2）発表 10 分＋質疑応答 5 分

ータイムテーブルー

開始挨拶……………9：00～9：05

<座長：中村祐輔>

（4 年生）

1. 森泉慎一（101W00027）……………9：05～9：27

「ラジオゾンデから見た気温の鉛直プロファイルの地域特性」

2. 佐藤香鈴美（101W00074）……………9：27～9：49

「温熱環境に対する打ち水の水量と面積の効果」

3. 鈴木俊成（111W00028）……………9：49～10：11

「秩父盆地およびその周辺地域における熱雷発生状況の解析」

4. 森田将矢（111W00049）……………10：11～10：33

「JRA-55 でみられた対流圏における気温減率について」

休憩 10 分間

<座長：森田将矢>

5. 滝沢博樹（111W00052）……………10：43～11：05

「領域モデルを用いた長野盆地における強い山風の成因に関する研究」

6. 菅野祐介（111W00065）……………11：05～11：27

「人工降雨の現状と今後の課題」

7. 河合俊哉（111W00074）……………11：27～11：49

「成田空港内における霧の分布と発生条件に関する研究」

8. 塩野祐久 (111W00076)11 : 49~12 : 11
「関東地方の地域別における降水特性に関する統計解析」

昼休憩 50分

<座長：鈴木俊成>

9. 清水大樹 (111W00078)13 : 01~13 : 23
「埼玉県熊谷市における夜間都市ヒートアイランド現象形成要因について」

10. 山田 秀 (111W00080)13 : 23~13 : 45
「2013年9月16日に熊谷で発生した竜巻発生時の総観場」

11. 酒井絵梨 (111W00089)13 : 45~14 : 07
「JRA-55 と NICAM から得られた傾圧不安定の構造の相違について」

12. 門井克幸 (111W00093)14 : 07~14 : 29
「NICAM で得られた熱帯低気圧の発生・発達の解析」

休憩 10分

<座長：河合俊哉>

13. 飯田 岳 (111W00094)14 : 39~15 : 01
「荒川堤外地による熊谷市街地の熱環境緩和効果」

14. 北原総一郎 (111W00097)15 : 01~15 : 23
「平成26年2月14日~15日の関東甲信大雪の原因」

15. 丸山翔平 (111W00102)15 : 23~15 : 45
「暖候期の熊谷市における著しい昇温と高温の時間的特徴について」

16. 山田沙耶佳 (111W00106)15 : 45~16 : 07
「JRA-55 再解析データにおけるジェット気流の長期変化」

17. 佐藤祐希 (111W00111)16 : 07~16 :
29

「冬季南岸低気圧の移動経路と黒潮大蛇行との関係」

休憩 10分

<座長：飯田岳>

(M1)

1. 中村祐輔 (148W00002)16 : 39~16 : 54
「中規模都市の大気熱環境に関する観測的研究-クラスター分析法による観測地点分類-」

(M2)

1. 中里洋平 (138W00007)16 : 54~17 : 09
「2013年8月9日秋田・岩手で発生した大雨における局地前線の影響」

2. 寺林大貴 (138W00009)17 : 09~17 : 24
「富山平野のフェーン発現時にみられる宮川・神通川谷筋内における地上大気場の特徴」

(D2)

1. 高咲良規 (139W00001)17 : 24~17 : 39
「バックビルディング (BB) 型メソ対流系の維持機構」

講評.....17 : 40~17 : 50